

脱プラスチックに向けた仕組みづくりを

プラスチックごみプロジェクト 座長 保坂令子(ネット鎌倉/市議)

CO₂排出削減の緊急性や海洋汚染の問題から、脱プラスチックの動きが高まっています。プロジェクトでは、県内自治体の収集状況を調べるとともに、リサイクル施設の視察、日本容器包装リサイクル協会(容リ協会)・プラスチック循環利用協会への聞き取りなどを行い、次のような提言をまとめました。

焼却処理を減らす

多くの先進国では、廃プラスチックの焼却による熱回収(サーマルリサイクル)をリサイクルとは認めていません。しかし日本では、廃プラスチックのうち有効利用とされた84%の内訳は、マテリアルリサイクルが

23%、ケミカルリサイクルが4%であるのに対し、サーマルが56%と高率です(円グラフ参照)。

発電設備を備えた県内の新設焼却炉は、廃プラと一緒に燃やして熱回収を行う傾向が顕著ですが、CO₂排出量の増加という点で見直す余地があります。

容リ協会が取り仕切る入札では、廃プラの総収集量の50%を、先ずマテリアルリサイクルの事業者に振り分けるルールがあります。マテリアルでは、廃プラの約半量が材料に不適として除外され、多くが焼却処理に回されておき、優先ルールの見直しが必要とす。

容器包装リサイクル制度と費用負担

容リ制度は、家庭から排出される容器包装のみを対象とし、事業系容器包装プラは対象外です。事業系容器包装プラについては、処理責任を負う排出業者に、資源化を義務付けるべきです。

一方、容器・包装を利用、または容器・包装材を製造する事業者等は、現行では市町村が各家庭から分別収集する計画に基いて資源化の費用を負担しています。事業系容器



▲容器包装プラの中間処理施設(テクノトランス 鎌倉市)

包装プラの資源化についても、必要経費の一部を負担させる方向が望まれます。

容リ協会の入札では、収集自治体から遠方のリサイクル事業者が落札することがあり、運搬のエネルギーコストを考慮すると、全国をブロックに分け、ブロック内で収集・リサイクルの循環が行われるようにしていくべきです。

プラスチックを減らす

資源化率を上げることは必要ですが、より重要なのはプラスチックの使用量を減らすことです。

特に使い捨てプラスチックについては、代替物・代替手法を採用して、医療などの限定した分野に絞るべきです。マイボトル・マイカップ・マイバックの携行もいつそう広めます。

製品プラスチックや容器包装は、複合素材の組合せなどを見直してリサイクルに適した設計・素材選択に改良したり、軽量化を図るよう促すことも大切です。

県議会 だより

脱炭素社会に向けた行動を



佐々木ゆみこ (ネット宮前/県議)

避難できなかった家族。9年間に転校し、友人との別れを経験した子どもなど、それぞれの9年の思いがあります。さらに、現在の福島市内に住む人の放射能汚染に対する思いも千差万別ようです。思いを口にすることも出来なくなり苦しんでいるお母さんも少なくありません。

福島原発で作っていたのは、首都圏の電気です。今年の2月、県では「かながわ気候非常事態宣言」を発表しました。昨年の2つの大型台風の甚大な被害を受け、2050年「脱炭素社会」の実現に向けた取組みを推進していくことが含まれています。今年度の予算にも太陽光発電システムと併せて蓄電システム及び災害用電気設備を導入する経費の一部を補助するため1億1100万円が計上されています。一人ひとりが脱炭素社会に向けた行動を起こしていくことが必要です。私たちはこれからのエネルギーの在り方の提案を続けていきます。

東日本復興支援まつり参加団体のNPO シャロームは、ひまわりの種からオイルを絞り、お煎餅などを障がいのある人と作る作業所を運営しています。3.11のあと、ひまわりを植えることが出来なくなり、全国の人にひまわりを植え、種を収穫してもらい作業を続けています。震災から9年が過ぎ、原発事故の記憶の風化も見られますが、まだまだ放射能汚染は続いています。福島市HPでは0.1μSv/hとなっていますが、土を入れ替えたり芝を植え換えた場所での数値は低いものの、吸水性の高いアスファルトやラバー舗装上では、場所によって4.0Sv/hを超えている歩道もあります。さらに汚染土の入ったフレコンパックは駅から5キロと離れていない場所に貯蔵されていました。まだまだ原発事故の影響は残っています。

震災後から今も母子が避難を続けている家族、安心して外遊びをさせるために車で45分かけて米沢まで保育園に通わせている親子。そして避難したくても

- 布マスク
- 虫も食わない
- 不良品
- 10万円
- 要らない人は手を挙げて...
- テレワーク
- 家族の世話とオーバーワーク
- 家飲みで
- 酒量が増える
- ステイホーム

編集後記

川柳も聞かせる昨今だが、私たちの日々の行動自粛でしか感染拡大は止められない▼神奈川ネットも活動自粛中だが、こんな時だからこそ、直接会わなくても電話やメール・SNSなどを駆使して現場の困難な状況を拾い、自治体の施策に反映できるようにしたい。今ほど政治が果たすべき役割を求められているときはない。

(C・M)

今月の神奈川ネット

- 市民の生活・活動法律相談：5/20(水)
- 第3回運営委員会：5/28(木)
- *非常事態宣言により活動が変更する場合があります。ご確認をお願いします。
- 新型コロナウイルス対策として、神奈川ネット事務所は月・水・木の11~15時に開所します。

みんなの手で育てたひまわりが福島を元気に

種をまき、土をいじり、水をやり、収穫する。みなさんによって大切に育てられたひまわりの種は福島に届けられ被災した方々の支援につながります。ひまわりオイルとなる「ひまわり」を育ててくれる方を募集しています。

1㎡用 15粒 プランター用 5粒あります。数量と配送先を kgnet@kgnet.gr.jp までご連絡ください。

